

第 60 回全国都道府県対抗自転車競技大会

Ver. 10-AOCF_1002

テクニカルガイド



HACHINOHE Track



HASHIKAMI Road

期 日 令和7年10月 5日（日）～ 令和7年10月 7日（火）

会 場 トラックレース：八戸自転車競技場

ロードレース：階上町特設ロードレースコース



競輪の補助事業

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

1. 期 日

2025 年 1 0 月 5 日(日)～ 7 日(火)

1 0 月 4 日	ライセンスコントロール、監督会議
1 0 月 5 日	ロードレース
1 0 月 6 日～ 7 日	トラックレース

2. 会 場

【ロードレース】

階上町特設ロードレースコース 男子 14.0 km×7 周 = 98.0 km
女子 14.0 km×3 周 = 42.0 km

【トラックレース】

八戸自転車競技場（周長 333m） 八戸市湊高台 8 丁目 1-1 東運動公園

3. 競技規則及び競技方法

- ① 最新の公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。
- ② 男女別の都道府県対抗とする。

4. 参加資格

【監督】

各都道府県 1 名。本年度有効な公益財団法人日本スポーツ協会公認指導者有資格者、同資格 2025 年 9 月 1 日付認定予定者、JCF 公認審判員資格保持者を対象とする。

【選手】

- ① 2025 年公益財団法人日本自転車競技連盟競技者登録(所属都道府県)を完了していること。
- ② 男女とも競技規則第 6 条の競技者のカテゴリ(区分)に準拠する。
男子 A 【U 2 3 カテゴリ以上】
男子 B 【ジュニアカテゴリ】
男子 C 【U 1 7】
女子については、U 1 7 以上とし、カテゴリ分けは行わない。
- ③ プロ競技者の参加は認めない。(2025 年競技規則 登録者規程第 3 条(2)に基づく)

5. ライセンスコントロール(監督・選手受付)

- (1) 日時 2025 年 1 0 月 4 日(土) 12:00～12:45 ハートフルプラザ・はしかみ
階上町大字道仏字天当平 1-182

(2) 要領

- ① 都道府県の監督は、選手の競技者ライセンス、監督は日本スポーツ協会公認自転車競技コーチ登録証と都道府県登録チームジャージを提示すること。これに反した場合は 7,000 円を科す。(E ライセンスの場合も提示すること)
- ② 正当な理由なき欠場は 7,000 円を科す。

- ③ 選手の変更、プログラム記載内容に誤りがあった場合は、監督会議終了までに所定の用紙で総務委員長へ提出すること。
- ④ 怪我等による欠場は、遅滞なく総務委員長に書面で提出すること。その際、診断書等の証明できるものを添付すること。なお、急病等により証明書が間に合わない場合は後日提出することを条件に欠場を認める。

6. 会議・表彰式等の日程・会場

① 番組編成会議

日 時 2025 年 8 月 2 8 日 (木) 13:00～
場 所 八戸市役所 別館 5 階会議室 B

② 監督・選手受付(ライセンスコントロール)

日 時 2025 年 1 0 月 4 日 (土) 12:00～12:45
場 所 ハートフルプラザ・はしかみ

③ 監督会議

日 時 2025 年 1 0 月 4 日 (土) 13:00～14:00
場 所 ハートフルプラザ・はしかみ

④ 競技役員会議

【ロードレース】

日 時 2025 年 1 0 月 4 日 (土) 14:30～15:30
場 所 ハートフルプラザ・はしかみ

【トラックレース】

日 時 2025 年 1 0 月 5 日 (日) 16:00～17:00
場 所 八戸自転車競技場

⑤ 種目別表彰式

【ロードレース】

日 時 2025 年 1 0 月 5 日 (日) 14:00～
場 所 中央体育館 階上町大字鳥屋部字狐平 8

【トラックレース】

第 1 位から第 3 位までは競技終了後に、放送による指定場所でメダルの授与行う。
第 1 位から第 8 位までは招集所で随時、賞状を授与する。

⑥ 総合表彰式・閉会式

日 時 2025 年 1 0 月 7 日 (火) 12:30～
場 所 八戸自転車競技場

7. 配布物

(1) ADカード(受付時に配布)

- ① トラック 事前に登録された選手・監督・スタッフに発行する。
- ② ロード 補給員用ADカードを 2 名分を発行する。

※ 大会期間中、選手及び監督、チームスタッフは大会ADカードの着用を義務付ける。

(2) ボディーナンバー

トラックとロードでは別のボディナンバーを使用する。

【トラック】

男子 A B C	No. 1	～	93	白地・黒文字
女子	No. 101	～	117	ピンク地・黒文字

【ロード】

男子 A B C	No. 1	～	52	白地・黒文字
女子	No. 1	～	10	ピンク地・黒文字 ※ フレームプレート白・ピンク。

(3) ロード用計測チップ

10月 4日（土）の受付時に配布する。紛失に注意すること。

※ レース終了後、直ちに返却すること。紛失した場合は、実費請求します。

※ 返却場所については、フォレストピア階上駐車場の検車所へ返却すること。

8. 紙の印刷によるプログラムの廃止

- ① 本大会においては、環境負荷軽減の観点から、紙の印刷によるプログラムを廃止する。
- ② プログラムは、J C F 及び青森県自転車競技連盟のホームページからダウンロードすること。

9. 会場使用の共通事項

- ① 会場施設の利用については、禁止された区域には絶対に入らないこと。
- ② 各会場施設の電源の使用を禁止する。また、選手村を含む会場内での火気の使用を禁止する。
- ③ 階上町特設ロードレースコース及び、東運動公園内は、喫煙が禁止されています。
- ④ ゴミは会場内に設置されたゴミ箱に分別して捨てること。
- ⑤ 更衣室を設置しているのでご利用ください。

10. トラックレース会場【八戸自転車競技場】の注意事項

(1) 選手村

- ① 指定されたエリアを使用すること。ピット以外でのテント等の設営は禁止する。
- ② 事故防止のため、会場内での自転車の乗車を禁止する。
- ③ 県の応援旗及びのぼり旗は禁止する。また大会期間中の開門時間は 7:00 とする。
- ④ 今大会では、メカニックサービスは設置しない。

(2) 自転車保管庫

- ① 会場内に自転車保管所は設置しない。代わりに選手村の各ピットを保管所として使用することを許可する。
- ② 開催期間中は夜間のみ警備員を配置する。ただし、保管については、自己責任で管理することとし、盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。

(3) 駐車場

- ① 各都道府県の車は、選手駐車場に駐車すること。盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。
その他の車は臨時駐車場に移動すること。
- ② チーム車輛にはダッシュボードに駐車証を掲示すること。駐車証の複製を禁止する。
- ③ 一般観戦者の駐車場は、臨時駐車場とする。

11. ロードレース会場【階上町】の注意事項

(1) コースの下見

- ① 常に交通規則を遵守するとともにヘルメット着用を義務づけ、監督・コーチは責任を持って指導すること。
下見中の事故等は、当事者同士で解決すること。
- ② ゴミの投げ捨ては厳禁とする。

(2) 選手村

- ① 中央体育館内に設置する。各県チームは都道府県毎に区割りしたエリアを使用し、エリア以外に機材を設置してはならない。エリアについては、機材保管庫として使用できる。但し、盗難や破損等については主催者一切の責任を負わない。
- ② 体育館内は「レーサーシューズ」での歩行を禁止する。
- ③ 更衣室については、選手村（体育館内）の施設を使用することができる。
- ④ ローラーの使用については、選手村での使用を認める。
- ⑤ スタート・ゴール地点の中央体育館周辺及びフォレストピア階上前駐車場でのテントの設置は禁止する。

(3) 駐車場

- ① 各都道府県の車1台は、中央体育館の駐車場に駐車できる。盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。2台目以降の車は、「階上町森の交流館駐車場」へ駐車する。
- ② チーム車輛にはダッシュボードに駐車証を掲示すること。また、複製を禁止する。
- ③ 一般観戦者は、臨時駐車場を利用すること。
- ④ 駐車場でのテント、ローラーの使用は、駐車スペースを独占しない範囲で認める。（譲り合って使用）

(4) 補給所

- ① 補給所は選手の左側より補給を行う。（右側からの補給は禁止する）
- ② 補給所でのゴミなどはすべて終了後、撤収・回収すること

(5) コースの注意箇所

- ① コースの注意箇所や突起物等には、事前看板やクッションドラム、防護マット等を設置する。コーナーや下り等、下見の段階で必ず確認すること。
- ② 選手は事前の誘導看板等とコース立哨員の指示に従うこと。

(6) 交通規制

- ① 交通規制中は、チーム車輛及び自転車であってもコース上を走行することはできない。

12. 救護(医療)体制

【トラックレース会場】

- ① 大会期間中はトラック会場では医師2名・看護師2名を配置する。
- ② なお、トラック競技における公式練習日については、看護師1名のみとなるため、救急搬送等必要な場合は、各チームで対応すること。

【ロードレース会場】

- ① 各レースにドクターカー（医師1名、看護師1名）を配置し、車列後方にアンビランスを配置する。
- ② スタート時の体調不良時は、ドクターカーに乗車する医師等で対応する。
- ③ フィニッシュ地点の救護室に医師1名、看護師1名、保健師1名を配置し、傷病者の受け入れを行う。

【共通事項】

- ① 傷病等が発生した場合は、会場配置の救護員で応急処置を行うが、医療機関での費用負担については、チーム又は本人とする。
- ② ケガ等により医療機関を利用する場合、「健康保険証」を必ず持参し、関係者が必ず同行すること。
- ③ 救急搬送が必要な判断は医師が行い、大会総務委員より 119 番通報を行う。チーム関係者には、総務委員よりチーム代表者へ連絡する。
- ④ チーム関係者は総務委員より、搬送先病院及び移動ルートを確認すること。また、保護者、所属等への連絡を必ず行うこと。

13. 荷物の輸送

- ① 荷物を送る場合は、事前に宿舍と調整すること。
- ② 競技会場（ロード・トラック会場共に）での荷物の受け取り、保管は一切行わない。
- ③ 宅配については準備しない。

14. 昼食(弁当の引き渡し)

- ① 各会場の配置図にある指定の場所で指定時間内に受け取ること。
- ② 弁当殻の回収時間を厳守すること。(14:00 まで)

15. 記録の配信

- ① スタートリスト、リザルト等のコミュニケは競技結果速報版に掲示し、各チームへの配布は行わない。
- ② 大会期間中のコミュニケは、「X(旧 Twitter)」で随時掲載する。
下記の QR コード又はアドレスをご利用ください。



←QR コード X アカウント @cycle_result

- ③ 後日、J C F 及び青森県自転車競技連盟ホームページでリザルトを掲載する。

16. 届出等の様式

- ① 監督・選手変更及び欠場届の様式は、J C F ホームページよりダウンロード又は受付当時に準備してある様式に記載の上、監督会議終了までに総務委員長に提出すること。

17. 災害及び台風などの対応

【トラックレース会場】

- ① 大会開催時に荒天や、災害発生などは、大会前日又は朝5時までに実施の判断を主催者と協議し、決定する。
- ② 競技中に災害が発生した場合、主催者が協議の上、継続、中断、時間変更、または中止の判断をする。
- ③ 競技中に雷接近などがあった場合、主催者が協議の上、競技を中断する場合がある。

【ロードレース会場】

- ① 大会開催までにロードレースコースで災害等が発生した場合、大会関係者で協議して実施の判断をする。
- ② 荒天や、災害発生時等については、大会前日又は当日朝5時までに実施の判断を関係機関と協議し決定する。
- ③ コース上の安全確認を含め、交通規制の時間帯でレースが実施できない場合は、大会を中止とする。
- ④ スタート時間の変更等は、交通規制時間を鑑み、以下の方法で実施を検討する。
 - ・数分程度の変更は、予定どおりの距離、周回数で実施する。
 - ・事故等で中断した場合、規制時間内で終了できない場合は、周回数を減らして実施する。

【医療機関】

医療機関を利用する場合は、下記のQRコード、医療情報ネット（ナビィ）を使用して下さい。



医療情報ネット（ナビィ）

- ・医療機関、薬局の情報を提供するシステム

大会特別規則

1. 共通事項

① 競技規則および大会特別規則

本大会は、最新の公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則集および大会特別規則により競技を実施する。

② 身長カテゴリー 身長が 180 cm以上の競技者で、UCI 競技規則上の各身長カテゴリーの寸法制限の適用を希望する 場合は下記より申請すること。

申請期限：2025 年 10 月 4 日(土)17 時まで

<https://forms.gle/TJ9zbSCtgEHZS9S47>

③ 識別番号の装着について

- ・ ボディナンバー及びフレームプレートの色は下記のとおりとする。
- ・ ボディナンバーは常時明瞭に見えるようにしっかり付けること。折りまげたりや切るなどはペナルティの対象となる。

【トラックレース】

競走系種目

(スプリント予選を含む)

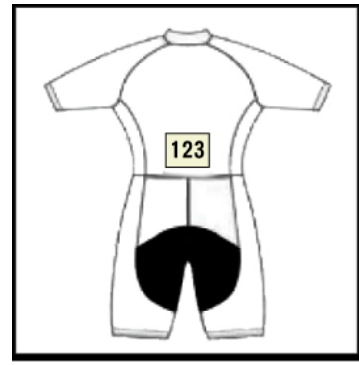
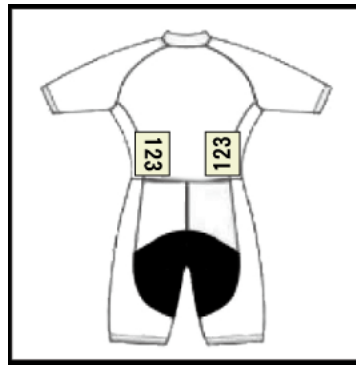
タイム系種目

男子 白地に黒文字

No. 1 - 93

女子 ピンク地に黒文字

No. 101 - 117



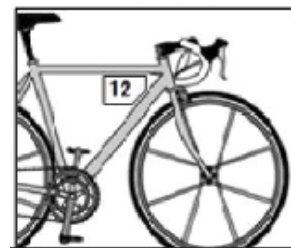
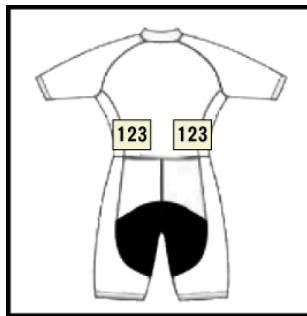
【ロードレース】

男子 白地に黒文字

No. 1 - 52

女子 ピンク地に黒文字

No. 1 - 10



サドルの下でも可

- ・ ボディナンバーは5 cm以上の間隔で2枚腰部に付けること。1枚の場所は腰部中央に取り付ける。
- ・ スプリントでは予選から2枚付ける
- ・ ボディナンバーは、折り曲げたり、切ったり、加工してはならない。

④ 映像記録装置

- ・ カメラの自転車への搭載は個人情報保護の観点から禁止する。
- ・ フィールド内に置いて、主催者の許可を受けたもの以外のカメラ及びビデオ撮影は禁止する。
ただし、表彰式のみ選手関係者に限り撮影を許可する。

2.トラックレース

① 禁止事項等

- ・ 走路保護のため、過剰なアップオイル等を体に塗ること、およびレーサーシューズでの走路の歩行を禁止する。

② 警告・失格

競技者が特定の種目で警告を受けた場合、その警告は同一競技大会の他の種目にも持ち越される。同一種目において2回目の警告を受けた競技者は、当該種目および同一競技大会の残りの種目から失格となる。同一競技大会において3回目の警告または3回目の降格を受けた競技者は残りの種目から失格となる。

③ 入退場

- ・ 入退場は「地下通路」を利用する。
- ・ 入退場には必ずADカードを係委員に提示する。 ※ ADには県名、氏名を記入すること。

④ ローラー練習場

- ・ 主催者でローラー練習場は設置しない。
- ・ 各自持ち込みのローラーは、選手村の控えテント及び選手控所(アップ場 ⑰)のみ使用できる。
- ・ 選手村の控えテント以外の場所での使用を禁止する。

⑤ 招集・自転車検査

- ・ 出走及び装備の確認、自転車検査を実施する。
- ・ 競技進行に合わせ各自の出走予定時刻 15 分前までに選手本人が完了すること。なお、検車後に自転車の調整等（車輪交換等）を行う場合は再度検車を受けること。

⑥ホルダー

- ・ スプリント（予選含む）、ポイント・レース、スクラッチ、ケイリンのホルダーは各チームで行うこと。
チームで準備できない場合は、事前に発送員にその旨を申し出ること。

機材トラブル

- ・ 機材トラブルに留意し、予備車輪、工具等を各チームで事前に準備しておくこと。
- ・ スタート時刻を遅らせた場合は出走できないこともある。また、発走組を変更することもある。

コーナーラバーパッド

- ・ スプリント予選の 200mTT は、3 コーナー入口から 4 コーナー出口まで 5 m 毎に設置する。
- ・ スプリントを除くタイム計測の競技においては、すべての種目でコーナーの入口から出口まで 5 m 毎に設置する。

⑦ フィールド内での指示

- ・ 指示可能な種目は、4km チーム・パーシュートのみとし、安全地帯で 1 名認める。

⑧ スクラッチ及びポイント・レースのスペアバイク・ホイールの待機場所

- ・ インフィールドの中央付近で待機するものとする。審判業務に支障をきたさないよう指示に従うこと。
- ・ 代車を使用した場合は、レース終了後必ず検車を受けること。車輪交換も重量を計ること。

⑨ スタート方式（発走機）

- ・ 使用種目は、チームスプリント、チーム・パーシュート、タイムトライアルとする。
- ・ ホーム／バックの中央線から同時スタートする種目は、両者が自転車を発走機に固定した段階で 50 秒のカウントダウンを開始する。

⑩ 公式練習

- ・ 練習の際には監督、チームサポート、引率責任者のいずれかが練習の監督をする。
- ・ 役員の指示に従って、指示があるまで乗車しないこと。
- ・ 原則として男女混走とするが、女子選手専用の練習時間を設定する。
- ・ 練習中、競技中問わず、接触・落車等による機材の破損については、自己責任とする。
- ・ 走路保護の観点から過度なチェーンオイルの塗布は禁止する。
- ・ 走行中の選手は、通信機器の使用を禁止する。

10月4日	A	13:00 ~ 13:25	青森 岩手 宮城 秋田 茨城 群馬 埼玉
	B	13:30 ~ 13:55	千葉 東京 神奈川 新潟 長野 石川 岐阜 三重
	C	14:00 ~ 14:25	福井 奈良 鳥取 島根 徳島 愛媛 高知 福岡 大分 宮崎
	女子	14:30 ~ 14:55	女子
	A	15:00 ~ 15:25	青森 岩手 宮城 秋田 茨城 群馬 埼玉
	B	15:30 ~ 15:55	千葉 東京 神奈川 新潟 長野 石川 岐阜 三重
	C	16:00 ~ 16:25	福井 奈良 鳥取 島根 徳島 愛媛 高知 福岡 大分 宮崎
	女子	16:30 ~ 16:55	女子
10月5日	C	15:00 ~ 15:25	福井 奈良 鳥取 島根 徳島 愛媛 高知 福岡 大分 宮崎
	B	15:30 ~ 15:55	千葉 東京 神奈川 新潟 長野 石川 岐阜 三重
	A	16:00 ~ 16:25	青森 岩手 宮城 秋田 茨城 群馬 埼玉
	女子	16:30 ~ 16:55	女子

⑪ トラックレース会場の開門時間について

- ・選手村の駐車場、開門時間は、下記の通り。

10月 4日（土） 11：00～17：00

10月 5日（日） 13：00～17：00

10月 6日（月） 7：00～17：00

10月 7日（火） 7：00～15：00

3. トラックレースの各種目について

① スプリント

- ・ 予選 200m フライングタイムトライアルはバック側よりスタートし、2周半を走行するうちの最後の200mを計時する。
- ・ 男子ABCは予選タイム上位16名により1/8決勝を行い、女子は予選タイムにより決勝から行う。
- ・ 1/8決勝、1/4決勝は1回戦制とし、1/2決勝、3-4位決定戦及び1-2位決定戦は3回戦制とする。
- ・ コース抽選は、次走選手待機所で出発合図員（スターター）が行う。

① 1kmタイムトライアル

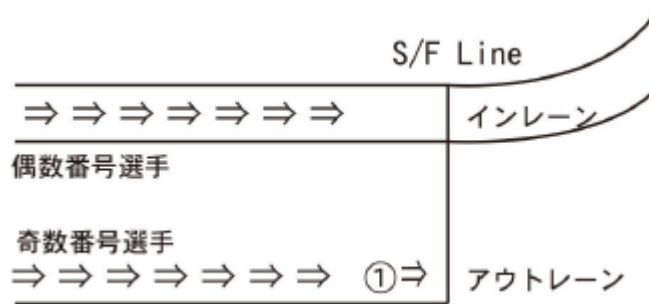
- ・ 決勝のみで実施する。
- ・ ホーム／バックからの同時スタートし、両者の自転車をスターティング・マシンに固定した段階で、フラッグインジケーターの指示により50秒のカウントダウンを開始する。
- ・ 欠場者および機材トラブルなどの理由から出走できない場合は、単独走となる。ただし、同様の選手が複数いる場合は出走の番組が変更となる場合がある。

② ケイリン

- ・ 男子Aは1-7位決定戦のみ行う。
- ・ 男子Bは1回戦各組2位までと、敗者復活戦の上位2名で、1-6位決定戦・7-9位決定戦を行う。
- ・ 女子において4名で1-4位決定戦を行う。
- ・ コース抽選は、招集所で行い、周回数は5周で行う。
- ・ ペーサーはスプリンターラインの内側を走り、男子は30km/hから50km/hまで加速し、残り2周半（バック側）で離脱する。女子の速度は25km/hから45km/hとする。
- ・ ペーサーは電動アシスト自転車によって行う。

③ ポイント・レース、スクラッチ

- ・ ポイント・レースは、男子Aと女子は実施しない。男子B Cは 20km(60 周)で実施する。
- ・ スクラッチは、男子Aは 10.0km(30 周)、男子B Cは 8.0km(24 周)、女子は 6.0km(18 周)で実施する。
- ・ ポイント・レースではスペシャルゼッケンを使用する。
- ・ スペシャルゼッケンは、招集所で配布するので、事前に取りに来ること。
- ・ スタート位置は下図を参考にすること。スタートリスト奇数番号の選手はアウトレーン、偶数番号の選手がインレーンに先着順に並び、1 番選手はアウトレーンの先頭からスタートし、1 周回の競技外周回の後、ピストルの合図で正式スタートとする。



④ 4 kmチーム・パーシュート（12 周）

- ・ 予選においては、ホームからの単独走で実施する。
- ・ 予選による上位 4 チームにおいて 1-2 位決定戦と 3-4 位決定戦を行う。第 5 位以下は予選のタイムにより決定する。
- ・ 先頭交代禁止の指示に従わない場合は失格とする。

⑤ チームスプリント

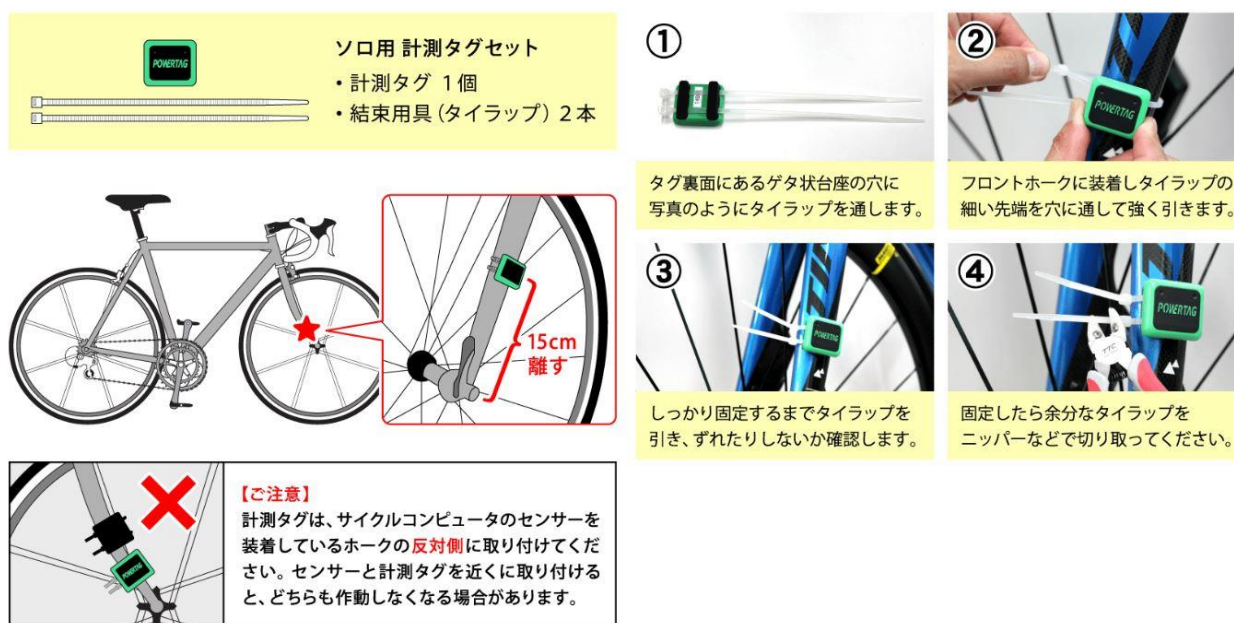
- ・ 男子 3 周、女子 2 周で実施する。
- ・ 予選による上位 4 チームにおいて 1-2 位決定戦と 3-4 位決定戦を行う。第 5 位以下は予選のタイムにより決定する。
- ・ レースは、男子は 3 名で、女子は 2 名で行う。

4. ロードレース

ロードレースは、中央体育館前をスタート地点とし、男子7周、女子3周の特設コースで実施する。

① 計測チップの取り付け位置と回収

- 計測チップの取り付け位置はフロントフォークとする。10月4日の受付時にボディナンバーとともに配布する。
- 回収場所はフォレストピア階上駐車場の検車所(チップ回収所)とする。
- タイムアウトした選手については競技役員が回収を原則とするが、DNF や DNS の場合は、検車所(チップ回収所)まで持参すること。
- 取り付けについては次のとおりとする。



② 招集・検車・サインシート署名とスタート地点への移動へについて

- 指定の招集所にて検車・招集・サインシート署名後、スタート地点まで移動する。
- スタートできる状態で招集・検車後、サインシートに署名すること。
- 署名後、計測チップの動作チェックを受けること。
- ロードレーススタート順は次のとおりとする。

男子 【1列目】 開催県選手(3名) 2列目以降先着順

女子 【1列目】 シード選手(2名) + 開催県選手(2名) 3列目以降先着順

- シード選手(第79回国民スポーツ大会入賞者)は以下のとおりとする。

女子 渡部 春雅(神奈川県) 水谷 彩奈(新潟県)

③ スタート方式

- ローリングスタートとする。
- 正式スタート地点は、⑫ 磐金橋通過後の登り付近とし、コミッセールカーの合図による。

④ 飲食料の補給

- ・ 補給場所は、「補給所」に限定する。
- ・ 補給はすべて進行方向の左側のみとし、補給区画線からはみ出ないこと。
- ・ 補給は、最終周回以外は全て認める。補給スタッフは、各都道府県から2名以内とし、必ず補給員の専用ADカードを着用し、ゴミ等は必ず持ち帰ること。
- ・ 補給所に入る場合は、都道府県のジャージまたはユニフォームを着用すること。
- ・ 補給所へは、徒歩での移動すること。また、補給所近くの駐車場にてテント等の設置は不可とする。

⑤ グリーンゾーン・機材エリア

- ・ 空ボトル等は、「補給所」の前後に設置された「グリーンゾーン」に投棄すること。
- ・ コース内へのごみ、ボトルの投棄は厳禁とする。
- ・ なお、違反した場合は10,000円を科す。

⑥ 関門所による選手のタイムアウト（競走除外）時間等

- ・ 男女とも共に8位選手を含む集団通過後原則5分とする。
- ・ タイムアウトになった選手は、ボディナンバーとフレームプレート、計測チップを競技役員に返却する。

⑦ 機材（ニュートラル）サポート

- ・ 各レースに、ニュートラルカー1台、ニュートラルバイク1台を主催者で準備する。
- ・ 機材サポートはマヴィックジャパンの競技役員が担当する。
- ・ ディスクブレーキ対応のホイールの規格は次の通り

「DISK ブレーキ」

フラットマウント式 12mmスルーアクスル

フロントフォーク幅：100mm リアエンド幅：142mm

ローター径：フロント 160mm、リア 140mm

リアホイールは シマノ 12 速、11 速を準備

「リムブレーキ」

フロントフォーク幅：100mm リアエンド幅：135mm

リアホイールはシマノ 11 速を準備

- ・ 提供を受けた機材は、フィニッシュ後直ちに返却すること。

⑧ レースニュートラルや中断等の対応

- ・ コース内（コース沿線）において、レース中の事故や一般住民による救急搬送、火事、雷等、有事な事態が発生した場合は、レースの展開等により、ニュートラル、一時中断、大会中止等の判断を大会関係者及びコミッセールパネルが決定し周知する。
- ・ 選手は移動審判車輛やコース立哨員より、ニュートラル等の指示があった場合は、レースを中断し速やかにその指示に従うこと。
- ・ レースの再開や中止の判断は、コミッセールパネル及び大会関係者が決定し、関係機関及び監督、選手に周知する。

(1) 雷鳴への対応〈埼玉県スポーツ科学委員会の資料抜粋〉

どんなに遠くても、かすかにゴロツ（雷鳴）またはピカッ（雷光）を認識したら、落雷する可能性があるので、競技団体決定権者がすみやかに対応する。

1 避難に適する場所

- ① 自動車の中
- ② コンクリート建造物
- ③ 木造建造物の場合は、できるだけ部屋の中央部
- ④ 屋外で近くに自動車や建造物がない場合は、できるだけ姿勢を低くする

2 避難に適さない場所

- ① テントの中
- ② 大きな木の真下
- ③ 電柱に寄り添う

3 会場付近の避難場所

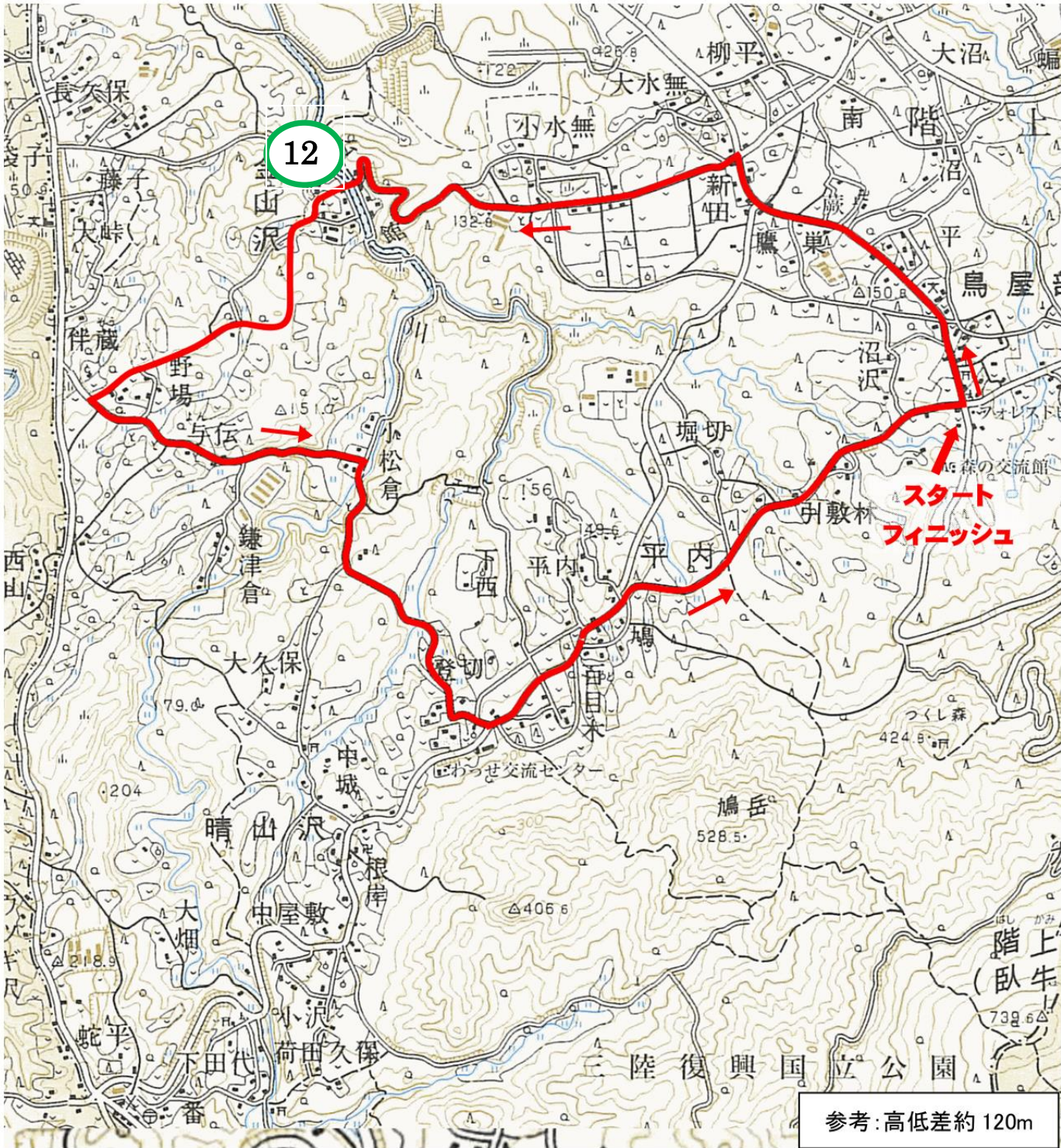
- ① 駐車場に停まっている自動車の中
- ② 選手村（階上町立中央体育館）
- ③ 階上小学校の校舎
- ④ 森の交流館

(2) 地震・津波への対応

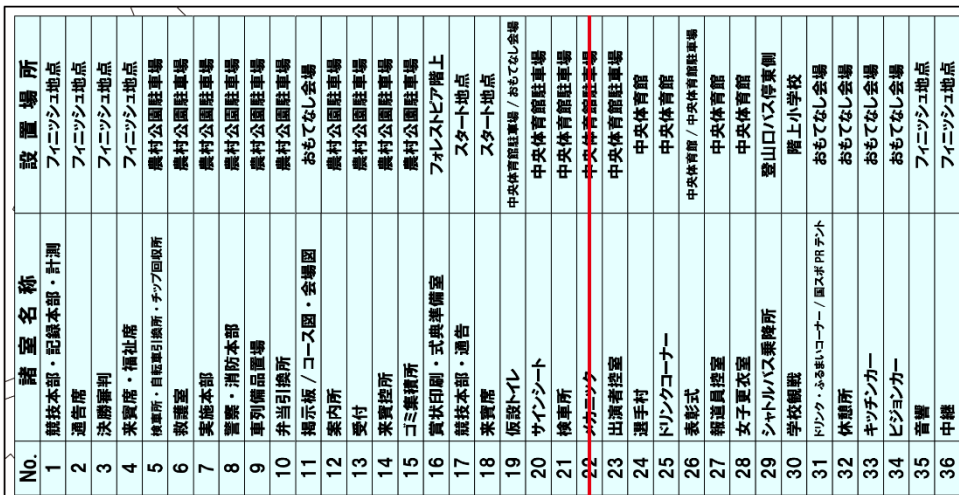
大きな地震が発生した場合や津波情報が発令された場合は、直ちに階上町実行委員会と本部に控えている警察・消防署員、主催者と協議し、競技の続行、中断、中止などを判断する。

個人ロードレースコース図

階上岳登山口周辺周回コース図



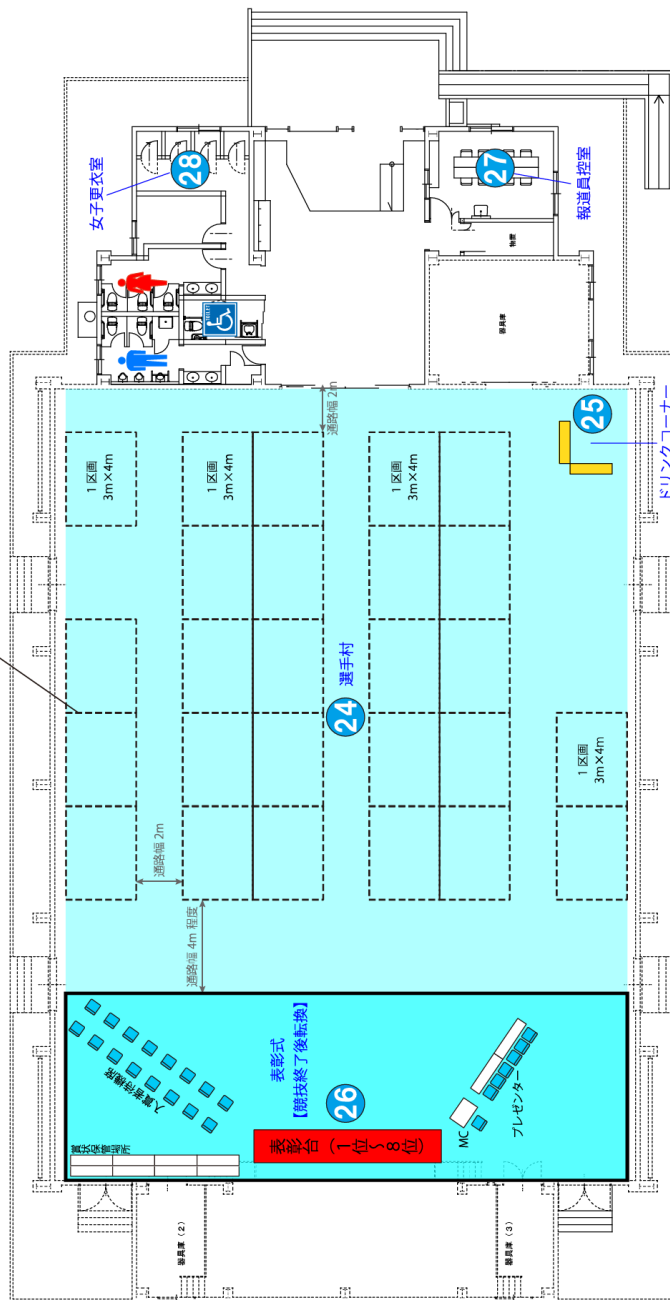
No.	諸 室 名 称	設 置 場 所
1	競技本部・記録本部・計測	フィニッシュ地点
2	通告席	フィニッシュ地点
3	決勝審判	フィニッシュ地点
4	来賓席・福祉席	フィニッシュ地点
5	検量所・自転車引換所・チップ回収所	農村公園駐車場
6	救護室	農村公園駐車場
7	実地本部	農村公園駐車場
8	警備・消防本部	農村公園駐車場
9	車列構置場	農村公園駐車場
10	弁当引換所	農村公園駐車場
11	掲示板 / コース図・会場図	おもてなし会場
12	案内所	農村公園駐車場
13	受付	農村公園駐車場
14	来賓控所	農村公園駐車場
15	ゴミ集積所	農村公園駐車場
16	賞状印刷・式典準備室	フォレストピア階上
17	競技本部・通告	スタート地点
18	来賓席	スタート地点
19	仮設トイレ	中央体育館駐車場 / おもてなし会場
20	サインシート	中央体育館駐車場
21	検車所	中央体育館駐車場
22	バリエーション	中央体育館駐車場
23	出演者控室	中央体育館駐車場
24	選手村	中央体育館
25	ドリンクコーナー	中央体育館
26	表彰式	中央体育館 / 中央体育館駐車場
27	報道員控室	中央体育館
28	女子更衣室	中央体育館
29	シャトルバス乗降所	登山口バス停裏側
30	学校編組	陸上小学校
31	ドリンク・あるまじいコーナー / 園スポンサー	おもてなし会場
32	休憩所	おもてなし会場
33	キッチンカー	おもてなし会場
34	ビジョンカー	おもてなし会場
35	音響	フィニッシュ地点
36	中継	フィニッシュ地点



[illegible][illegible]

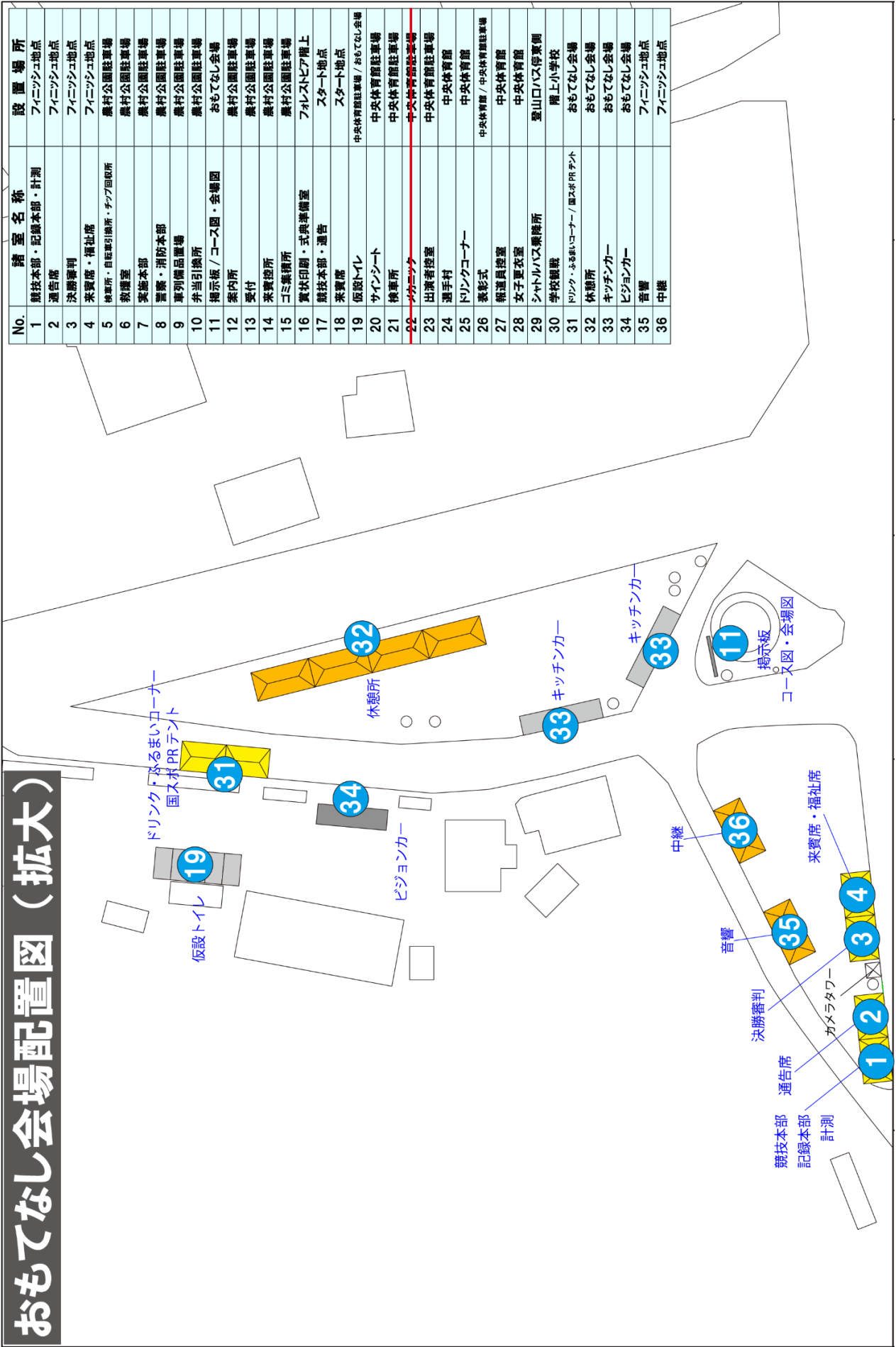
中央体育館配置図

区画テープ (パイオランテープ幅 50mm)

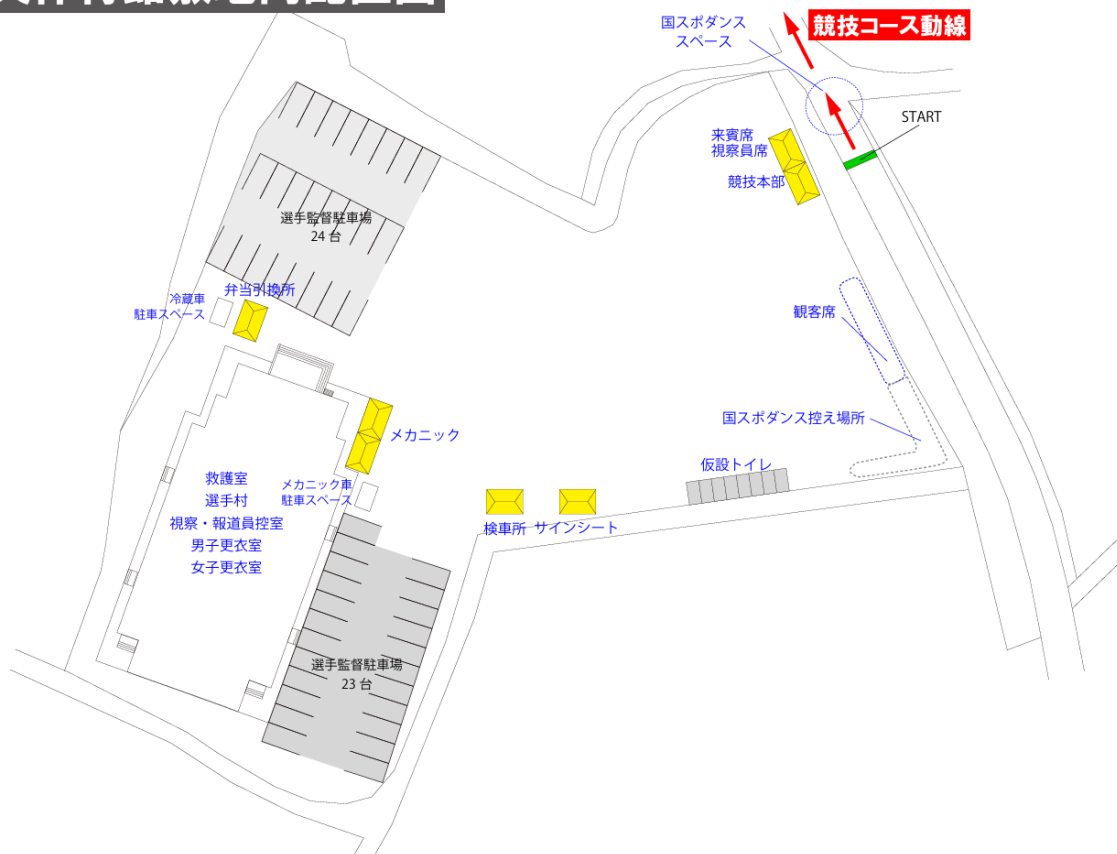


No.	諸室名称	設置場所
1	競技本部・記録本部・計測	フィニッシュ地点
2	運営席	フィニッシュ地点
3	決勝審判	フィニッシュ地点
4	来賓席・福祉席	フィニッシュ地点
5	検車所・自転車引換所・チップ回収所	農村公園駐車場
6	救護室	農村公園駐車場
7	実地本部	農村公園駐車場
8	警備・消防本部	農村公園駐車場
9	車列備品置場	農村公園駐車場
10	弁当引換所	農村公園駐車場
11	掲示板 / コース図・会場図	おもてなし会場
12	案内所	農村公園駐車場
13	受付	農村公園駐車場
14	来賓控所	農村公園駐車場
15	ゴミ集積所	農村公園駐車場
16	賞状印刷・式典準備室	フォレストピア階上
17	競技本部・通告	スタート地点
18	来賓席	スタート地点
19	仮設トイレ	中央体育館駐車場 / おもてなし会場
20	サインシート	中央体育館駐車場
21	検車所	中央体育館駐車場
22	マカニク	中央体育館駐車場
23	出演者控室	中央体育館駐車場
24	選手村	中央体育館
25	ドリンクコーナー	中央体育館
26	表彰式	中央体育館 / 中央体育館駐車場
27	報道員控室	中央体育館
28	女子更衣室	中央体育館
29	シャトルバス乗降所	登山口バス停裏側
30	学校観戦	階上小学校
31	ドリンク・ふるまいコーナー / 周スガ PR テント	おもてなし会場
32	休憩所	おもてなし会場
33	キッズシナカー	おもてなし会場
34	ビジョンカー	おもてなし会場
35	音響	フィニッシュ地点
36	中継	フィニッシュ地点

おもてなし会場配置図（拡大）



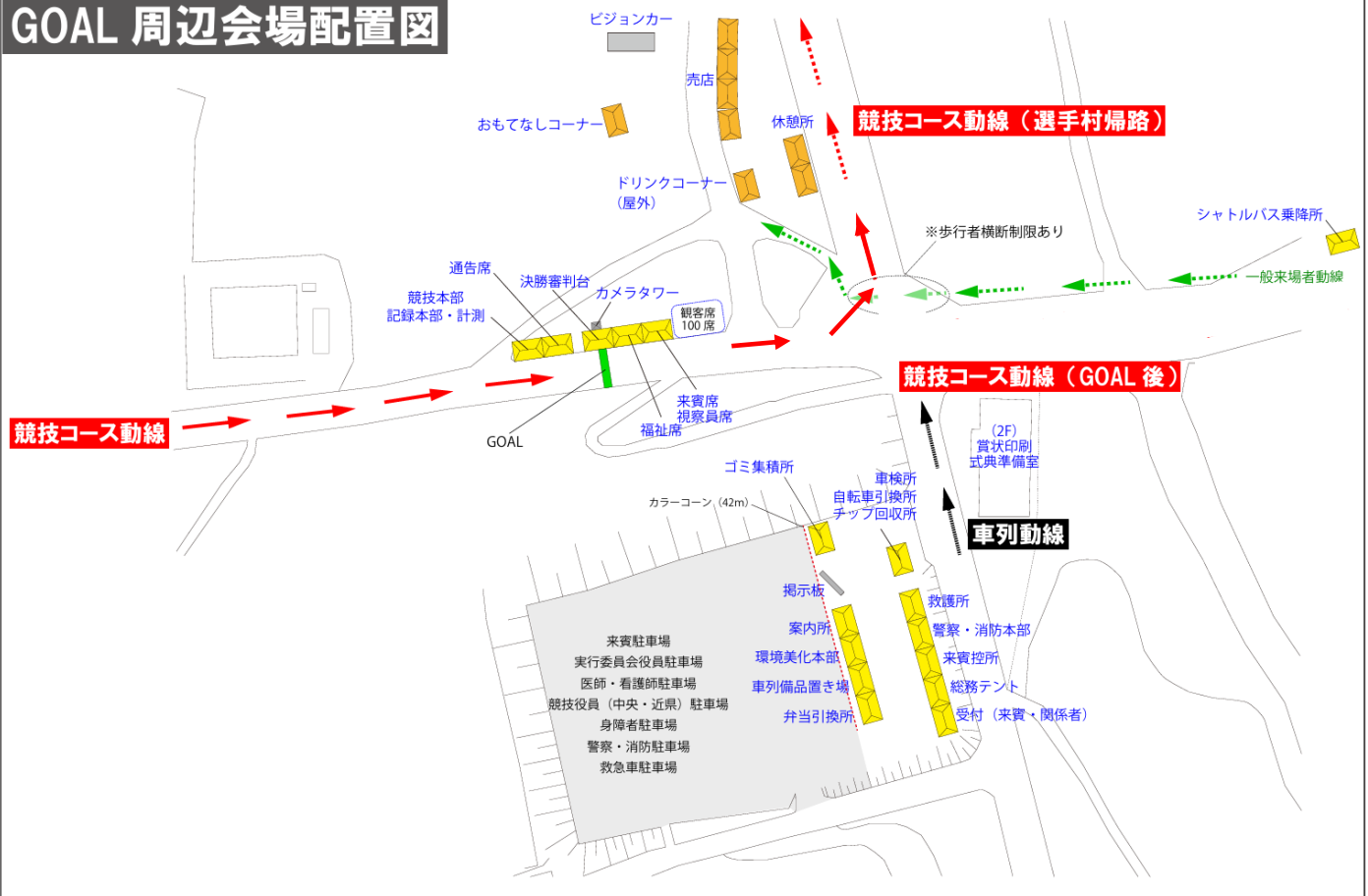
中央体育館敷地内配置図



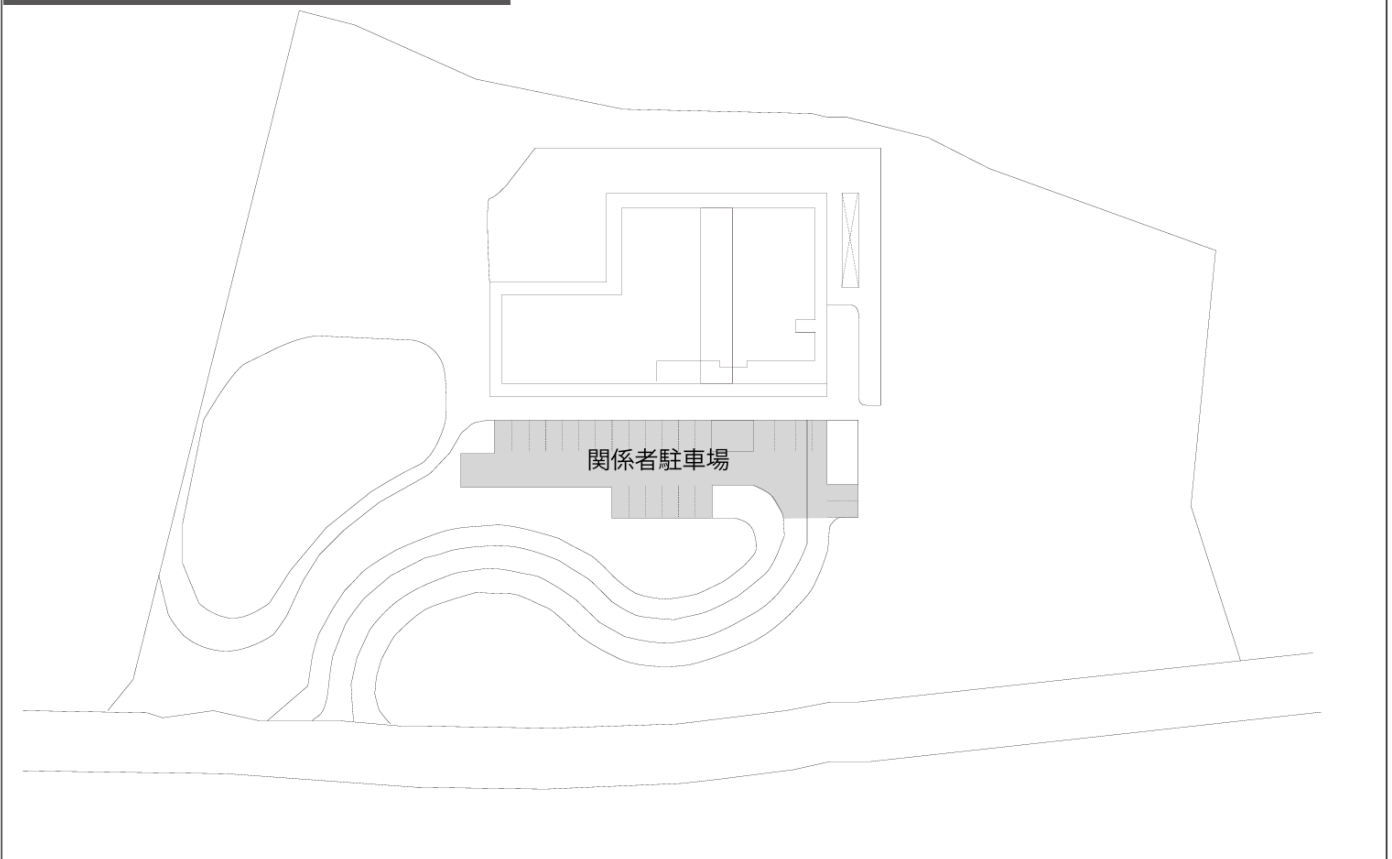
START/GOAL 周辺図



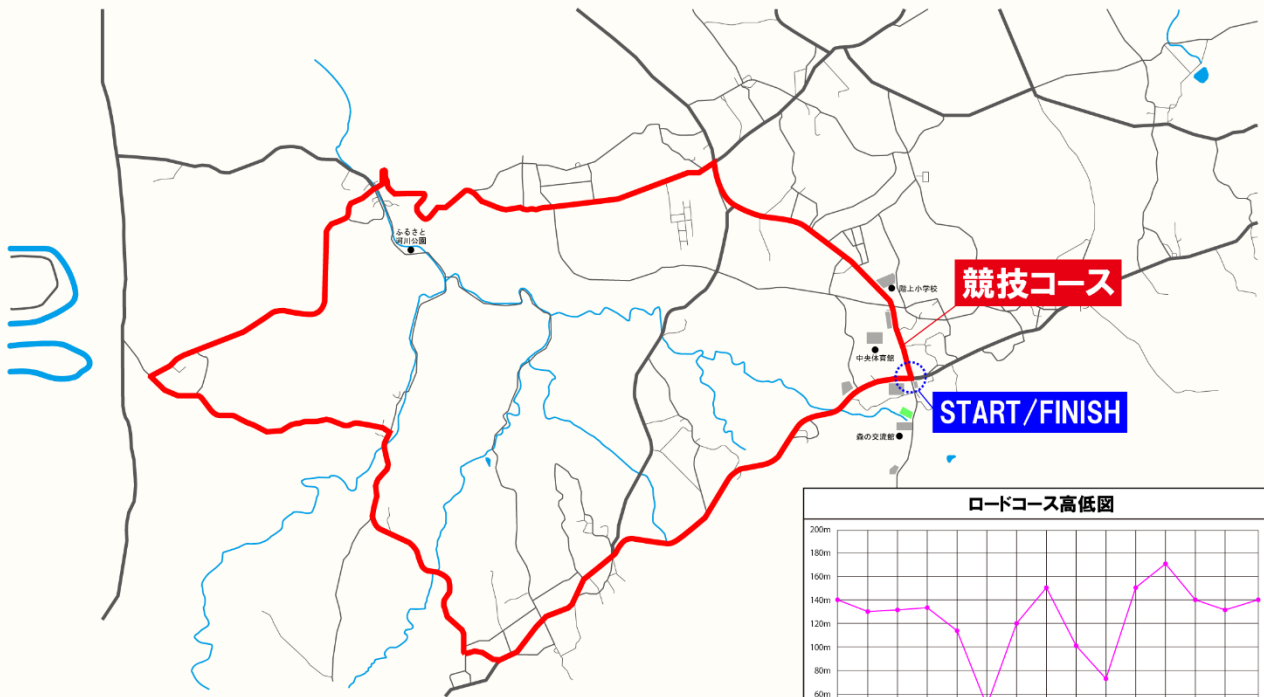
GOAL 周辺会場配置図



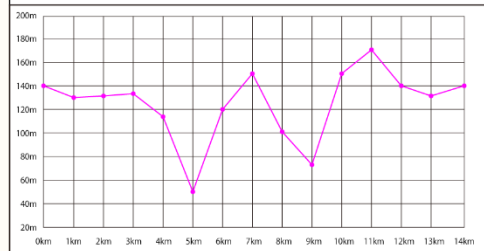
森の交流館敷地内配置図



階上町特設ロードレースコース



ロードコース高低図



交通規制図

